

金光教ピースウォーク2005記録集

平和へ、1000キロの足跡

金光教ピースウォーク2005

多くの方が
平和への思いを胸に
ご本部へ ご本部へ と 歩みを進められました

多くの方が
その歩みの成就を 祈って下さいました

その歩みの一歩々々は はなはだ小さいものでしたが
最後の一步を終えたときには
誰の胸にも
静かな感動が満ちわたっていました

金光教ピースウォーク2005は
限りなきご神護のもと
東京～ご本部 総距離約1000kmを
多くの方のお祈り添えとご協力に支えられて
完歩することが出来ました
誠に有り難いことです

その足跡を知っていただきたいと願い
この記録集を作りました

お読みいただき
平和への取り組みの一助にしていただければ
幸いです

2006年6月1日

金光教ピースウォーク2005
世話人 事務局員 一同

金光教ピースウォーク2005記録集

資料編

ピースウォーク行程表 (区間、日時、参加人数)

実施期間 2005年9月1日～12月11日

参加人数 延べ626人

歩行距離 約944km

東京事務局 合計52名

- 東京センター～白金教会 (9/1) 8名
- 白金教会～馬込教会 (9/2) 2名
- 馬込教会～鶴見教会 (9/2) 1名
- 鶴見教会～神奈川教会 (9/4) 8名
- 神奈川教会～藤沢教会 (9/5) 7名
- 藤沢教会～平塚教会 (9/9) 7名
- 平塚教会～小田原教会 (9/11) 10名
- 小田原教会～箱根関所 (9/14) 7名
- 箱根関所～三島教会 (9/15) 2名

東海事務局 合計236名

- 三島教会～沼津教会 (9/17) 2名
- 沼津教会～JR東田子の浦駅 (9/11) 7名
- JR東田子の浦駅～富士教会 (9/25) 8名
- 富士教会～JR由比駅 (9/25) 8名
- JR由比駅～本清水教会 (9/11) 25名
- 本清水教会～静岡教会 (10/2) 5名
- 静岡教会～藤枝教会 (10/8、10) 14名
- 藤枝教会～相良教会 (10/30) 6名
- 相良教会～掛川教会 (11/2) 3名
- 掛川教会～袋井教会 (11/2) 2名
- 袋井教会～磐田教会 (11/4) 7名
- 磐田教会～天竜川鉄橋 (11/5) 13名
- 天竜川鉄橋～浜松教会 (11/13) 5名
- 浜松教会～新居教会 (12/3、12/6) 5名
- 新居教会～JR二川駅 (9/8、9/30、10/15、10/22) 23名
- JR二川駅～国府 (10/20) 2名。
- 国府～岡崎 (10/20) 2名
- 岡崎～名鉄新安城駅 (10/20) 1名
- 名鉄新安城駅～大府教会 (12/7) 1名
- 大府教会～宮の渡し公園 (11/30) 4名
- 宮の渡し公園～熱田教会 (11/6) 8名
- 宮の渡し公園～六番町～古渡教会 (12/4) 7名
- 六番町～桑名市 (11/7) 1名
- 宮の渡し公園～名古屋港 (9/11) 4名

- 熱田教会～幅下教会（10/16）19名
- 幅下教会～一宮教会（9/9）10名
- 一宮教会～笠松教会（9/10）10名
- 笠松教会～八ツ梅教会（9/11）6名
- 八ツ梅教会～南大垣教会（9/13）1名
- 南大垣教会～養老教会（9/18）14名
- 養老教会～垂井教会（9/18）2名
- 垂井教会～滋賀県、岐阜県境（10/30、10/31）11名

東近畿事務局 合計77名

- 桑名～四日市駅（11/28）1名
- 四日市駅～亀山教会（10/9）14名
- 亀山教会～関教会（9/8）7名
- 関教会～水口（10/8）16名
- 水口～三雲（9/30）7名
- 三雲～草津（10/15）3名
- 大津～山科（10/16）7名
- 関ヶ原～米原（11/27）1名
- 米原～草津（12/、12/）2名
- 東近畿教務センター～伏見教会（12/6）2名
- 伏見教会～八幡市駅（7/24）8名
- 八幡～枚方（10/9）9名

中近畿事務局 合計14名

- 枚方～杭瀬（12/8）14名

西近畿事務局 合計145名

- 杭瀬教会～尼崎教会（9/16）2名
- 尼崎教会～尼東教会（9/18）14名
- 尼東教会～尼立花教会（9/23）5名
- 尼立花教会～大庄教会（11/14）1名
- 大庄教会～鳴尾教会（9/25）10名
- 鳴尾教会～今津教会（10/9）9名
- 今津教会～西宮教会（11/14）1名
- 西宮教会～精道教会（10/26）5名
- 精道教会～山芦屋教会（9/23）4名
- 山芦屋教会～岡本教会（9/22）3名
- 岡本教会～魚崎教会（9/30）2名
- 魚崎教会～御影教会（9/27）5名
- 御影教会～北御影教会（9/21）1名
- 北御影教会～常盤木教会（10/9）7名

- 常盤木教会～桜口教会（9/18）1名
- 桜口教会～葺合教会（9/22）3名
- 葺合教会～兵庫教会（10/10）4名
- 葺合教会～駒ヶ林教会（10/30）4名
- 兵庫教会～駒ヶ林教会（10/10）10名
- 駒ヶ林教会～垂水教会（10/11）7名
- 垂水教会～舞子教会（10/19）8名
- 舞子教会～明石教会（10/16、11/24）9名
- 出崎教会～西明石教会（9/16、9/17）7名
- 西明石教会～高砂教会（9/16）4名
- 高砂教会～姫路教会（9/16）7名
- 姫路教会～龍野教会（9/16）4名
- 龍野教会～相生教会（9/16）2名
- 相生教会～加里屋教会（9/17）3名
- 加里屋教会～日生教会（9/17）3名

東中国事務局 合計102名

- 日生教会～片上教会（9/30）2名
- 片上教会～二之樋教会（10/9）3名
- 二之樋教会～才崎教会（10/16）3名
- 才崎教会～西大寺教会（9/19）2名
- 西大寺教会～光政教会（10/16）13名
- 光政教会～御野教会（10/14）3名
- 御野教会～早島教会（11/12）4名
- 早島教会～阿知教会（10/11）2名
- 阿知教会～玉島教会（11/5）2名
- 玉島教会～下淵東駐車場（12/11）6名
- 下淵東駐車場～修徳殿（12/11）62名

「ピースウォーク2005」アピール文

「金光教ピースウォーク2005」は、第二次大戦後60年という節年に思いをいたし、戦争という全く意味も必要もない不条理な暴力によって亡くなられた方々や、いまだに苦しんでいる人々の痛みを、歩くことによってわが痛みとして感じさせていただき、神様に平和を祈り、世界中の人々に平和への願いを訴えていくために、東京からご霊地に平和の祈りを結集させ、希望の光を世界に展開させていくことを目的として実施しました。

この「戦後60年」、私たちは何のためらいもなく「戦後」という言葉を使います。しかし、先の大戦で非業の死を遂げられた方々はもとより、矢弾に傷つき、放射能を浴び、肉親を失い、恋人を殺され、残されてしまった人々の精神的、身体的に痛んだ後遺症の苦しみは、いまだに続いているのであります。

また、世界に目を転じますと、イラクではいまだに戦闘中であり、多くの地域で紛争が続き、絶え間なく犠牲者を生み出しています。イラクなどに使用された劣化ウラン弾は、数十年後から白血病や健康障害が現れ、その後遺症は、50年、100年後にも現れる可能性があるといわれています。つまり、一回戦争すると50年や100年では戦争は終わらないのであります。私たちが「戦後」といわず、「第二次大戦後」、あるいは略して「大戦後」とあえて呼ぶのも、以上の理由からであります。

そしていまだに相争っているというこの愚かな人間の振る舞いを、地獄のどん底を味わい、圧倒的な受苦を経験された御霊様たちは今、一体どう思われているでしょうか。御霊様たちは、生き残って生きていく私たちへ、人間全体の間違いを死を賭して示してくれているのではないのでしょうか。そして私たちに「愚かな戦いはもうやめてくれ」と叫ばれているのではないのでしょうか。

この「声なき声」を聞かせていただき、ほっとけば争ってしまう愚かな私たちであるからこそ、その無礼をわび、改まり、平和を祈り、平和への意志を強く持たせていただく。そして皆様お一人お一人と共に、このご霊地から「世界真の平和」を、「ほんもの」の平和を、普遍的な希望のメッセージを希望の光を世界に発し、訴え続けていきたいと存じます。

第二次世界大戦後60年

「金光教ピースウォーク2005」開催の願い

第二次世界大戦後60年を迎えました。その間、世界では戦争、紛争は絶えることなく続き、憎しみの連鎖は広がるばかりです。昨今は東アジア地域の平和も不安定さを増し、日本においても自衛隊の海外派遣、憲法改訂の動きが進むなど、平和を希求する国家の理想が問われています。また人間が人間らしく生きるための人権

が無視されて平穏な生活が脅かされたり、多発する自然災害や環境破壊によって人々の生活が窮地に追い込まれ、平和が乱されております。

そうした中、私どもお道の信奉者は日々「世界真の平和」を祈り、それぞれの持ち場立場で平和実践に取り組んでいるところでありますが、大戦後60年という節年にあたって、あらためて世界や日本社会のありように思いをいたせば、ますます天地金乃神様のご神願を体し、生神金光大神様のみ祈り展開のお役に立たせていただく必要を思わずにはおられません。

そこでこのたび、有志が力を合わせて首都東京からご霊地まで歩く「金光教ピースウォーク」を実施して、過去・現在にわたる不条理な戦争や紛争によって亡くなった方々を偲ぶとともに、世界中で今も苦しんでいる人々の痛みを想い、また自然災害や環境破壊によって苦難を強いられている人々の痛みをわが痛みとして感じ取らせていただきたいと願っています。

平和を祈って歩き、被災者を想って歩き、空襲を悼んで歩き、遠くて近い隣国を思って歩き、復興を祈って歩き、人を思って歩いて、自らの平和祈願を強くしつつ、世の多くの人たちとともに平和の尊さをあらためて求めてまいりたいと思います。

§ 行 動

- 1人最低10Km～20Kmを歩いて、東京からご霊地までのルートを「平和への足あと」で埋めてゆきます。(東京からご霊地までを約700Kmとし、1人10Kmずつ歩いた場合、のべ70人のメンバーが必要となります)
- 複数区間のピースウォークが、同日の同時刻に行われてもかまいません。
- 旗や幟など社会へのアピールは各自が自由に行ってください。
- ピースウォークに参加された方に「平和へのメッセージ」を書いていただき、そのメッセージを、12月11日(日)にご霊地で執行する「祈りの集会」にお供えます。

§ 区間設定

ルートは原則として国道1号線と2号線を経由することとし、その間にある教会から教会までを一区間とします。なお距離の計測等は事務局で行います。

§ 事務局

各地域ごとに事務局を置き、金光教東京センター内に置く「金光教ピースウォーク2005東京事務局」を中心にして、実施にかかわるすべての事務を行います。

§ 実施期間

7月頃から布教功労者報徳祭までを目処に、各地域の事務局においておおよその実施期間を定めます。原則として東から西へ向かってピースウォークが続いていくようにする予定です。

§ 参加経費 自弁でお願いします。

§ 広 報

専用のホームページを開設し、実施状況が随時わかるように公開します。

実現させよう！
東京からご霊地へ「平和の祈り」をつなぐ
第二次世界大戦後60年
「金光教ピースウォーク2005」

賛同・参加者募集

歩く
平和を祈って、歩く
被災者を想って、歩く
空襲をいたんで、歩く
遠くて近い、隣国を思って、歩く
復興を祈って、歩く
人を思って歩く
歩く 歩く
金光教ピースウォーク2005

基本計画

- 予算も既存組織もありません。皆様お一人おひとりのご協力によって実現します。
- 東京からご霊地に向かって、原則として国道1号線と2号線を、1区間1人10Km～20Km歩きます。
- 1区間の基本は教会から教会までとし、ご霊地までの全ルートを、平和の祈りをこめた「平和への足あと」で埋めてゆきます。
- 実施期間は7月から12月の布教功労者報徳祭までを予定しています。
- 実施の詳細は、各地域の事務局がお世話します。

あなたの情熱が、この催しの成功へとつながります

ご賛同・ご参加いただける方は、下記までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

金光教ピースウォーク2005東海事務局
連絡先 金光教名古屋センター
〒460-0003 名古屋市中区錦3-6-13 金光教ビル4F
Email:nagoya@konkokyo.or.jp

金光教ピースウォーク2005
世話人代表 和泉正一（金光教白金教会）
事務局代表 辻井篤生（金光教勝浦教会）
Eメール peacewalk@freeml.com URL <http://peacewalk.konkokyo.main.jp>

金光教ピースウォーク2005

K「平和への足跡」完歩証 Konkokyo Peace Walk 2005

私たちは、平和への祈りを胸に
下記の区間を完歩いたしました。

実施日 月 日 ()

区 間

参加者氏名

感想・平和へのメッセージ等をご記入ください

歩く

平和を祈って、歩く

被災者を想って、歩く

空襲をいたんで、歩く

遠くて近い、隣国を思って、歩く

復興を祈って、歩く

人を思って、歩く

歩く 歩く